



マルト便

MARUTO INFORMATION

ホームページが新しくなりました

マルト商事

検索

お客様の笑顔のために...

チャレンジ 

5月号 MAY 2016

<http://www.maruto-shoji.co.jp>



4月上旬JAからつ特別栽培早生種圃場



4月下旬淡路島の中晩成種圃場



4月中旬埼玉県の中生種契約圃場



4月下旬愛知早生種圃場

府県玉葱産地概ね良好

平成28年熊本地震にて亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されました皆様におかれましては心よりお見舞い申し上げます。

5月に入りました。先日スーパーに買い物に行くとトマトを中心に熊本県産野菜が沢山販売されていました。4月16日に発生し、未だ続いている熊本地震においては、まだまだ避難されている方も多くいらっしゃり、大変な状況が続いていることと思います。近所のスーパーという身近なところから、熊本野菜を購入して応援するのも良いことであると思います。できることをコツコツとやっていきたいと思っています。

府県産玉葱の状況も5月に入り見えてきました。北海道産の貯蔵タイプ玉葱の出荷も4月を目途に凡そ終了となり、府県産地の早生玉葱も出そろってきました。現在は早出しの静岡や長崎が終了して、佐賀県産の早生玉葱が主力となって流通しています。弊社でも4月26日にJAからつ様より今シーズンの初荷が到着し、出荷が始まりました。着荷の状態を見ると品質は良好です。大きいサイズが多く産地でも反収が上がっていることが見て取れます。恐らく例年に比べても早生玉葱については良好な反収となっているものと思います。(但し弊社としては、あまり大きすぎると機械に詰まってしまうため少し苦慮しております。)

本年度は各産地、ここ数年の不作の影響で収入を得られなかったこともあり、事前の加工契約単価については上昇しております。今年は恐らく各産地バラツキがあるにせよ概ね豊作の傾向だと思っておりますが、輸入は中国産を中心に多くありません。早生玉葱が豊作傾向から市場価格暴落もあり得る状況ではありましたが、北海道産の出荷状況、輸入物の数量減等がかみ合った結果、市場流通価格としては堅調な推移となっています。

弊社としましては、我々が経営を維持できる利益を頂きながら、生産者様からはより安定した価格で、お客様へはより使用しやすい価格で、仕入れ・販売をしたいと考えておりますが、どちらかといえますとここ数年は産地状況が安定しなかったり、生産における資材・種等の高騰があったりと、仕入れにおける単価上昇が顕著となっております。この傾向は未だ続いており、販売の環境としては非常に厳しい状況であると言わざるを得ません。機械化の推進といった企業努力を絶え間なく続け、お客様とともにより良い商品を製造して参りたいと考えております。

さて、少し話がそれましたが今年の府県産玉葱は現在のところ順調であると思います。弊社各担当者が、佐賀・宮崎・熊本・愛媛・徳島・淡路・愛知・群馬・埼玉と、4月は多くの契約先様の圃場を巡回させて頂いております。大きな産地様は若干病気・分球・とう立ち等により、品質・収量にばらつきが発生していますが、弊社が巡回させて頂いた圃場については概ね順調という報告が上がってきています。中でも埼玉・群馬の産地はここ数年でも見たことが無いくらい葉に勢いがあり、首も太く大きい印象を受けました。5月中旬頃から収穫が始まってきますが非常に楽しみです。

早生玉葱については概ね良好、これから中・晩成種の収穫が始まってきますが、現在の天候で推移すればそれほど心配がなさそうです。府県産においても今年は久しぶりに順調な収穫が期待できるのではないかと楽しみにしています。北海道の玉葱とはまた一味違った、ジュシーで素晴らしく美味しい府県産の玉葱を今年はお届けできるかと思えます。是非皆様楽しみにして頂ければ幸いです。

最後に北海道産玉葱については、今期新しい取組も行っています。例年CA貯蔵品を5月まで出荷できる体制をとっていましたが、今期は6月の貯蔵品出荷もテスト的に行って参ります。天候に大きく左右される玉葱の安定した年間供給体制確立に向けて様々な取組を行っていく予定です。

来期北海道産玉葱についても、今年は雪解けが早く、4月に定植作業を終了する生産者様もあったようです。しかしながら、4月末には道東を中心に降雪がありました。定植直後の玉葱にどのような影響がでるか若干心配ではあります。早期の定植終了はこれまでの傾向からは豊作が期待できます。今後の天候次第となりますが、北海道産も無事に生育してくれることを祈るばかりです。

営業課長中村のマルチ便PLUS! Ver2016



今月もどうぞよろしくお願いたします。
5月のマルチ商事玉葱産地情報&見通しをお届けします！

取扱産地	産地状況 & 今後の見通し
国産	北海道産は5月いっぱいではほぼ終了です。一部のお客様向けに6月まで使用を予定しております。ロットにより発芽発根も見受けられますが、品質良好です。府県産(佐賀)が4月末から入荷しております。こちらも品質良好で、ここ数年と比べて大きいサイズ流れです。豊作傾向と言えます。5月中下旬から入荷予定の群馬県産、愛知県産などは天候が良すぎたため生育は前進しているようです。
中国	4月は過去例にない高値で取引されました。前産地の甘粛省の在庫がなくなり、後続の雲南省が出遅れたためと言われています。5月に入り相場は落ち着きを見せ、大幅に下落しております。乱高下せずに穏やかな価格で推移してくれると助かるのですが、そうも行かないですね…。今月下旬には中国へ行ってまいります。後続となる山東省の玉葱圃場も見てまいりますので、改めてご報告いたします。
NZ(黄玉、赤玉)	マルチ商事でも4月末からニュージーランド産の黄玉葱の加工が始まりました。品質は良好で、サイズも加工しやすいものが揃っております。赤玉葱についても品質は良好です。まだ始まったばかりです。気温が高くなってきているので、菌数の上昇が気になるところです。マルチでも定期的に菌検査を実施して、菌数を抑える方法を日々模索しております。

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。
お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315